

村田小学校

(上村田1259-1 ☎53-1891)

めざす児童像

考 え る
た く ま し い
助 け 合 う

○村田小はこんなところ

本校は、平成16年12月27日に改築竣工し、市内では一番新しい校舎になりました。教室は窓も多く、明るく温かみのある学習環境となっています。

学区は、市の南部に位置し、周辺は緑の山々や田畑に囲まれています。また、近くを玉川が流れ、総合的な学習の時間においての素晴らしい教材として活用しています。

このような地理的環境を活かして、特色ある教育活動を展開し、めざす村田の子の育成に取り組んでいます。



○美しい環境を守る心

本校の特色ある活動として、緑の少年隊活動があります。この活動の歴史は古く、昭和50年11月に結成され、現在は5、6年生49人が隊員として活動しています。

樹木の手入れや花づくり、清掃活動を通して緑に囲まれた環境の大切さを知り、進んで美しい環境を守ろうとする心を育てようと活動を進めており、主に、森林教室、間伐体験、学校花壇の整備、定期的な清掃活動（クリーン作戦）等を行っています。

昨年度は、これらの活動が認められ緑の少年団活動コンクールにおいて茨城県知事賞を受賞しました。

本年度は、6月下旬に市内小場地区内国山林において森林教室と間伐体験をしました。茨城県森林管理署員の指導を受けながら実際に間伐等を行い、自然に対しての理解を深め、自然と共存していくこととすることと環境保護の精神を養うことができました。

また、7月後半には県代表校として緑の少年団全国大会



会（滋賀県）に3人が参加し、班別体験活動や体験発表会を通して他県の団員と交流し、理解と連携をさらに深めてきました。

今後も、村田小緑の少年隊では、自然とのふれあい、人と人との交流を通じて地域に役立てられるように推進していきたいと考えています。

○縦割り班活動

本校では、全校児童が異学年との交流活動を通して、リーダーシップや思いやりの心、自然愛護等の精神を培おうと様々な縦割り班活動を進めています。



さつまいもの栽培では、近くの農家から借用している畑に全校児童が班別に分かれ、さつまいもの苗480本を植えます。除草は児童の他に保護者の皆さんの協力を得ながら数回行い、10月に収穫。その後の収穫祭でさつまいもの試食をしながら収穫の喜びを体験します。

また、隔年実施の全校遠足があります。今年度は5月に国営ひたちなか海浜公園で班別活動を実施しました。高学年が中心となって当日の活動内容

容を計画し、異学年とのふれあいを深め、助け合い、励まし合う態度を育てることができました。

その他にも2人1鉢

栽培、運動会での縦割り班リレー、毎週木曜日の縦割り班清掃、水曜日のなかよしタイム等により交流を深めています。



○読書活動の推進

月曜日、木曜日、第5火曜日の朝は読書タイムの時間。この時間になると校内は一斉に静まりかえります。担任も児童と同じように本を読みます。落ち着いた雰囲気です。

特に、本校では昨年からは保護者等のボランティアによる読み聞かせを週1回行っており、児童はいつも熱心に耳を傾けています。このような取り組みにより、本が好きなようになってきた児童が増えています。

さらに、「みんなにすすめたい1冊の本」推進事業への関心も高まり、県より賞をいただく児童が増えてきました。

今後も、読書を通して豊かな心と表現力を育てていきたいと思っております。